

平成9年6月



信 頼

広島市教育センター次長 有村 憲一郎

一歳半ばと思われる幼子と母親が散歩をしています。幼子は、母親に話しかけたり、時には立ち止まり、時にはしゃがみ込んだりして、実に楽しそうです。母親は、そうした幼子の行動にゆったりと応じています。

その様子が一変しました。行く手に、犬が寝そべっているのです。近づくにつれて、母親に寄り添い、母親の手を握りしめ始めました。表情もこわばっています。

母親は、力の入っている子どもの手を軽く握り返し、「〇〇ちゃん、大丈夫よ。わんわんが、『こんにちは』って……。」などと、穏やかなことばがけをしながら、犬に近づき、しゃがみ込みました。犬がゆったりと起きあがりました。幼子は、手を握りしめるだけでは耐えられなくなり、母親の背中に回り込み、しがみついて顔をうずめました。

母親は、にこにこしながら、背中に手を回し、子どもの背中をトントン叩きながら、「〇〇ちゃん、わんわん、かわいいよ。ほらほら、しっぽ振ってるよ。〇〇ちゃんあそぼって。〇〇ちゃん、オーイ。」と元気づけます。

しばらくすると、幼子に変化が現れ始めました。

顔を上げ、母親の肩越しにはありますが、犬に興味を示し始めたのです。そして、ついには、母親の背中から離れ、前に回って膝に座り、犬に対してことばさえ発し始めるようになりました。

以上は、過目にした情景である。幼子に生じた不安や恐れは、信頼する母親との身体的・精神的触れ合いによって、癒され低減されるとともに、新たな探索への意欲と勇気が蓄えられていったのである。

ところで、いじめ・不登校・問題行動等の諸問題の中で、子どもたちは、何を信頼して今を生活しているのだろうか。

指定都市教育研究所連盟編の『子どもの社会認識をさぐる《自己確立へのたび》』（平成9年3月刊）によれば、「自分自身のよさ」、言い換えると「自分自身の存在」を誰が一番認めてくれるかという設問に対して、「学校の先生」と答えた子どもはわずか4.4%にとどまり、逆に、「あまりない」と答えた子どもは11.2%にもものぼるという結果が出ている。

学校は、このような重い現実には危機感をもち、今こそ、子どもたちがいだけ不安や恐れを真剣に受けとめ、癒し、未来に向かって生きる意欲と勇気を確実に培う真に信頼される場とならねばならない。

研究紹介

広島市の子どもの性に関する意識

—共同研究「広島市の子どもの性に関する意識の調査研究」から—

広島市教育センター 共同研究グループ

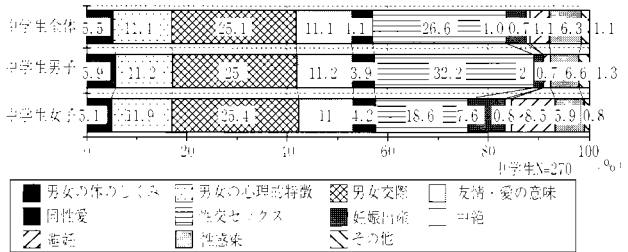
「重い」「楽しい」「はずかしい」……。これは、性やセックスに対する子どものイメージ例です。学校においては、心豊かで自己実現する子どもを育てることを目指した教育実践が行われていますが、性に関する指導もその一役を担っています。

そこで、本研究を通して、広島市における子どもの性に関する意識を、性に関する内容である「生理的内容」(身体の発育・発達やその男女差、性の生理などに関すること)「心理的内容」(心理的な発達や性的欲求などに関すること)「社会的內容」(男女の人間関係、性被害、性情報などに関すること)などの面からその実相を明らかにし、性に関する指導の充実の方策を探りました。ここでは、紙幅の関係からその結果の一部を紹介します。

○調査対象

小学生：第4学年～第6学年 1,615人

中学生：第1学年～第3学年 945人



“性に対する不安感はある？”

小・中学生とも約90%の子どもが、「不安はない」と答えていました。「ある」と答えた中身を見ると、「体格」「月経」などが上位に挙げられ、またその件数は女子の方が多く、多様化していました。

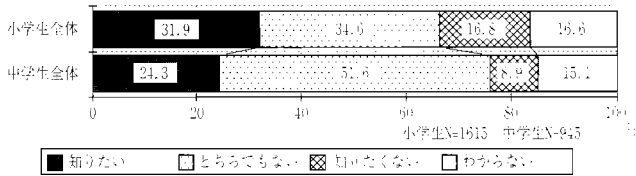
“生理的内容に関する認識は？”

赤ちゃんができることやそのしくみについては、60%～80%の子どもが「知っている」と答えていました。また、精通や初経については、その認識に男女差がみられました。

生理的内容に関する子どもの姿は

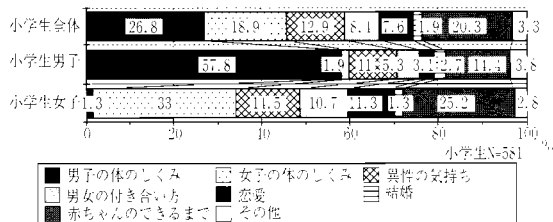
“性に対する関心は？”

設問 あなたは、性(体の発育と心の発達)についてもっとくわしく知りたいですか。



“くわしく知りたいことはどんなこと？”

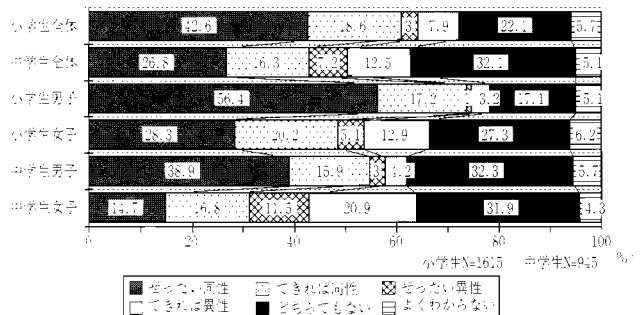
設問 なにを一番知りたいですか(「知りたい」と答えた子どものみ)。



心理的内容に関する子どもの姿は

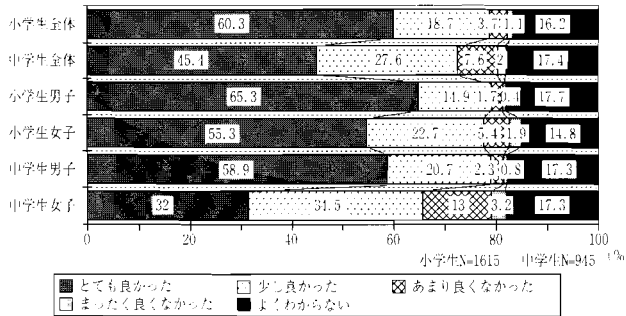
“生まれ変わるとしたらどちらの性に？”

設問 あなたが、もし生まれ変わるとしたらならば、男子と女子のどちらがよいと思いますか。



“自己の性に対する肯定感は？”

設問 あなたは、自分が男子または女子に生まれたことに対してどのように思っていますか。



“男女の長所はなに？”

小・中学生ともに、男子の長所については、「体力がある・運動神経がある」「やさしい」、女子の長所については、「やさしい」「楽しい・明るい」が上位に挙げられていました。

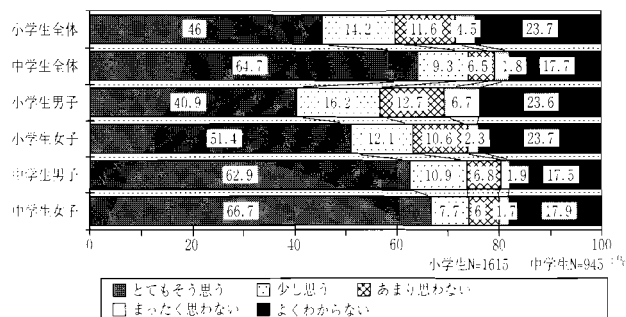
“中学生の性交に対する自由意識は？”

約40%の子どもが「性交は自由に行われてよい」と答えており、その意識は2年生に顕著に表れていました。

社会的内容に関する子どもの姿は

“男女協力についての意識は？”

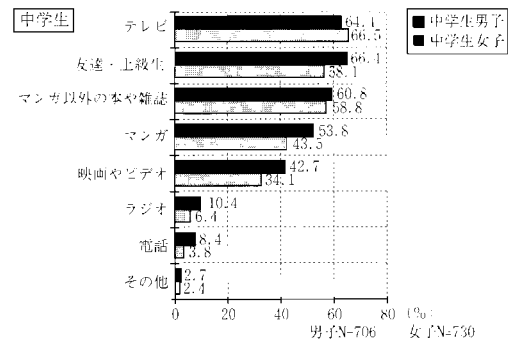
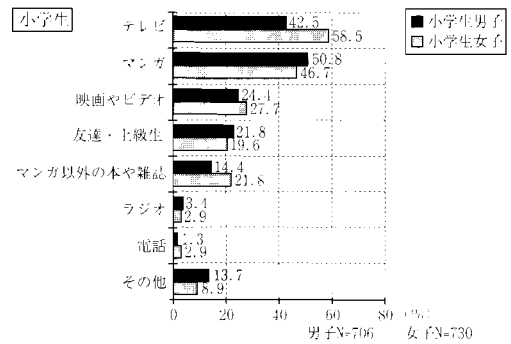
設問 あなたは、男と女が助け合って生活した方がよいと思いますか。



“育児に対する分担意識は？”

分担意識については、60%~80%の子どもが「二人で相談して分担したい」と答えていました。「自分でしたい」には、男女差がみられました。

“性にかかわる情報源は？”



現在、「テレクラ」が大きな社会問題になっています。本調査では、中学生を対象に、テレクラのことやテレクラに電話した経験も尋ねていますが、約90%の子どもが「知っている」と答え、約20%の子どもが「電話したことがある」と答えていました。

今後の性に関する指導の充実を図るために

調査結果から、子どもの様々な性に関する意識の実相が浮かび上がり、問題点や指導の充実を図る視点が明らかになりました。詳細については、『研究紀要第17号』（教育センター刊行予定）にまとめています。なお、本研究では、調査結果を認知面や情意面、行動面から整理し、それぞれのレベルの違いや相関の様子を探りまとめています。また、性に関する指導例も研究紀要に載せています。

性に関する指導の一層の充実を図るうえから、この調査結果を参考にさせていただくとともに、各学校・幼稚園において実態調査を実施する際のアンケート例となれば幸いに思います。

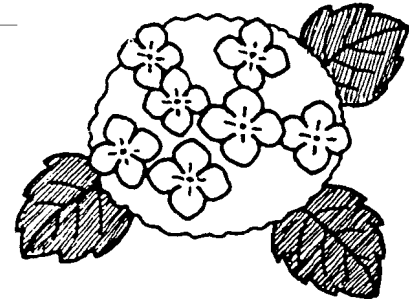
担当 元主任指導主事 越智 文嗣

(現川内小学校教頭)

指導主事 中山 千恵 前田 憲社



平成9年度研修講座



今年度、133の研修講座を実施するよう計画しています。

○ 主な研修内容は…

《演習、実習など体験的な研修や協議を取り入れて》

- ・指導と評価を一体化した教科指導について
- ・カウンセリング・マインドを生かした教育経営（教科指導、生徒指導など）について
- ・子どもの学ぶ視点に立つ教育経営について
- ・子どもの自己実現を図る教育経営について

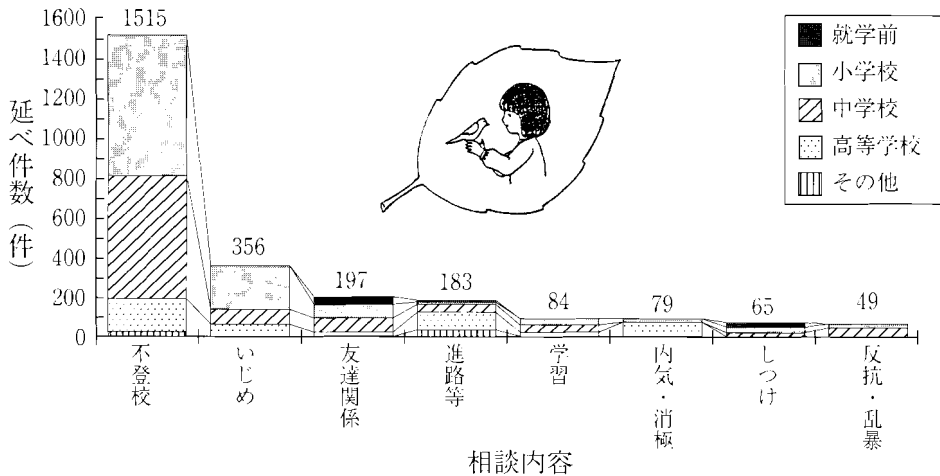
○ 県外の講師を招へいた研修講座は…（7月～3月）

教育の動向や現状、課題解決の視座が得られます！

研修講座名	講義題と講師名	期日
教育課題研修講座	「学校における環境教育の視点と取り組み」 埼玉大学助教授 阿部 治	7 1(火)
教育経営講座	「社会の変化と学校教育」 国立教育研究所教科教育研究部長 中野 重人	7 7(月)
学校同和教育講座	「これからの同和教育の実践」 大阪市立大学教授 豊田ひさき	8 5(火)
英語宿泊演習講座	「Communication Practice」 明海大学教授 和田 稔	8 4(月)
小学校理科指導講座 (3・4年)(5・6年)	「21世紀に向けての理科教育」 兵庫教育大学教授 廣瀬 正美	8 8(金)
中学校理科指導講座 高等学校理科指導講座		
障害児教育講座	「障害児教育の現状と課題」 東京学芸大学名誉教授 山口 薫	8 11(月)
性教育講座	「エイズ教育の基本的な内容とその指導」 宇都宮大学教授 和唐 正勝	10 1(水)
校長研修講座	「ボランティア教育と学校経営」 日本社会事業大学教授 大橋 謙策	11 18(火)
国際理解教育講座	「これからの国際理解教育の実践」 目白学園国際教育部長 多田 孝志	11 21(金)
教育特別講座 I	「子どもの「生きる力」を育む」 東京学芸大学教授 深谷 和子	12 5(金)

～教育相談室から～

教育相談の実施状況（平成8年度）



- 小学校、中学校ともに不登校の相談が多い状況です。入学時の不安や緊張などから学校不適應の状態になるケースも見られますので、進級や進学の時節には、より注意深く子どもの状況を把握しておく必要があります。
- いじめの相談においては、早期発見、早期対応が課題改善や解決につながるケースが多いので、様々な場面において、子どもが示すサインに早く気付くことが大切です。

《教育相談ワンポイントアドバイス》

子どもと面接相談をしているときに、子どもが次のように話してきました。あなたなら、まず、どのように答えますか。A～Eの応答の中から選んでください。

〔中3男子〕

僕は、一生懸命勉強しているつもりなのですが、お母さんは、「もっと勉強しなければ、目指す高校へ入れないわよ」と、叱るばかりで、どうすればいいか困っているんです。

【応答】

- A 「親って、どこも同じだよな、まあ、あまり気にしない方がいいと思うよ」
- B 「そうか、君なりに勉強してきたつもりなのに、もっと勉強するように言われて、そのことがつらいんだね」
- C 「お母さんが心配するのも、今の成績では当然かも知れないね。もっと勉強したらどうかな」
- D 「そんなに考え込まず、君なりに勉強しているのなら、それでいいんじゃないかな」
- E 「そうだね、一生懸命勉強しているんだから、そんなに叱らず、君のことを分かって欲しいということかな」

【解説】

教育相談の姿勢で大切な受容や共感の観点からみた場合、望ましい応答としては、B・Eになるでしょう。

A・C・Dは、子どもの気持ちに共感的でなく、安易な慰めや励ましに終わっており、自分の気持ちを分かってもらえたという思いを抱かせにくくなります。



面接相談では、「子どもが今、何を、どのように感じているか」（共感的理解）に留意しながら進めることが大切です。

取り入れてみましょう

- 豊かな表現力を育てる短作文指導
国語科教育 (高)

コミュニケーションは携帯電話で、わからない漢字はパソコンで、というのが近頃の高校生事情であるらしい。しかし、自己の内面を探索し、自分らしさを表現していく感性はペンを持って書き綴るといふ作業を通してより豊かに育ってゆくものです。

そこで、書く意欲を喚起する題材を用意して20分ぐらいで書ける短作文の時間を設定してみてもいかがでしょう。例えば、「好きな○○」へのファン・レター、「教室の○○は○○を思い出させる。」という書き出しで始まるエッセーなど。生徒のオリジナルな表現を集めてその良さを評価することで、表現する楽しさと、さらなる自己表出への勇気をもつことでしょう。「生きる力」の一つとしての表現力、大切に育てていきましょう。

取り入れてみましょう

- 児童の思考展開の予測
理科教育 (小)

「白いタンポポを見つけたよ」こんな教師のつぶやきを聴いた児童は、どんなことを考えるでしょう。「え？本当？タンポポの花は黄色だよ、先生」「白いタンポポってあるのかな？どこにあったの、先生」こんな答えが返ってきそうです。教師の言葉に興味・関心を抱き意欲をもった児童は、校区に生息するタンポポについて調べ、教師に教えてくれます。また、タンポポの生息地図をつくらうと提案をしたり、タンポポの違いを見つけたいと思ったりもするでしょう。

児童のこのような活動志向を予測し、それを実現できる学習環境を整備したり適切な援助を行ったりすることによって児童の意欲的な学習を促すことができると思います。

取り入れてみましょう

- 役割演技で“心音”の表出を
道徳教育 (中)

「生徒の反応が少ない、どうしたらよいのだろう」「本音がでない、どうしてだろう」

これは、道徳の時間において生徒の心音(価値観)を引き出すことに悩み、授業改善に取り組んでいるある教師の声です。

原因には様々なことが考えられますが、その一つに、生徒が「感じ、考える土俵」にあがれず、傍観者となっていることが挙げられます。そこで、生徒のもつ潜在的な心音を刺激し、それを主体的に表出させる指導法として、役割演技の活用をお勧めします。

この役割演技とは、ある問題場面に立った子どもが、自己の価値観に照らして、また、その相互交流を通して即興的にストーリーをつくっていく劇化のことです。その際、教師の劇参加も考えられます。

こころがけてみましょう

- 視点を変えて子どもを見る
生徒指導

子どもとの良好な関係づくりの一つのポイントとして、子どもに対する視野を広くもつことがあげられます。

子どもへの視野を広くすることは、様々な視点で子どもを見ることです。一つの方向から見たとき気付かなかった子どもの良い点も、別の角度から見ると気付くことがあります。

「言わないと掃除をしない。」「遅刻を毎日のようにする。」をそれぞれ、「言えば掃除をしてくれる。」「遅れてでも休まずに学校に来てくれる。」と視点を変えてとらえると、子どもの頑張りが見えてくるはずです。

教師が子どもの良い点に気付けば気付くほど、学校生活は生徒にとって楽しいものになるはずです。

教育実践のアイデア



～センター利用案内～

教育用ソフトウェアライブラリ

昨年5月21日に開室した教育用ソフトウェアライブラリも2年目を迎えました。これからも、より多くの皆様のご利用をお待ちしています。

対象

広島市教育関係職員

利用日時

月曜日～金曜日 9:00～17:00

※ 利用口時は変更することがあります。

利用内容

○ 教育用ソフトウェアの検索と試用

授業中に用いる学習ソフトウェアや時間割作成、教育調査集計等の教育計画用ソフトウェアなど約2,000本のソフトウェアを試用することができます。

なお、『教育用ソフトウェア目録第1集』を配付していますのでご活用ください。

○ 教育用ソフトウェアの活用に関する相談
情報処理技術者にコンピュータの教育利用に関する専門的、技術的な相談をすることができます。

○ 教育用ソフトウェアの開発

イメージスキャナ、デジタルカメラ等を活用したマルチメディア型教材の開発等についての支援を受けることができます。

○ 教育関係機関のデータベース検索

広島市立中央図書館及び国立教育会館が所有する教育情報（主として文字情報）をオンラインで検索・入手することができます。

なお、今年度中にインターネットの利用環境を教育研究用として整備する予定です。

図書資料室



平成8年度末に重点的に購入した安全教育・ボランティア教育・環境教育・性教育等に関する教育関係図書の一部を紹介いたします。図書資料室に配架しておりますので、ご活用ください。

書名	編著者名	(発行所)	書名	編著者名	(発行所)
『学校の危機管理』	牧 昌見	(ぎょうせい)	『小学校 環境教育ガイドブック』	奥井 智久	(教育出版)
『学校災害ハンドブック』	喜多 明人	(草土文化)	『中学校 環境教育ガイドブック』	佐島 群巳	(教育出版)
『子どもを守る防災教育30の提案』	防災教育研究会	(明治図書)	『環境教育指導事典』	佐島 群巳	(国土社)
『学級担任の危機管理A～Z』	飯塚 峻	(文化図書)	『環境教育のすすめ』	沼田 貞	(東海大学出版)
『報道写真全記録阪神大震災』	朝日新聞社	(朝日新聞社)	『環境問題と道徳教育』	塚野 征	(東洋館出版社)
『阪神大震災を教育に生かす』	社会科の初志をつらぬく会	(黎明書房)	『環境教育と学校カリキュラム』	野上 智行	(東洋館出版社)
『小学校 ボランティア活動の実践プラン』			『AIDSをどう教えるか』	五島真理為	(解放出版社)
	児島 邦宏	(明治図書)	『性の授業』	村瀬 幸浩	(大月書店)
『中学校 ボランティア活動の実践』	児島 邦宏	(明治図書)	『小学生の性教育ABC』	前田 嘉明	(大阪教育出版)
『中学校 ボランティア活動事例集』	渡部 邦雄	(教育出版)	『中学生の性教育ABC』	前田 嘉明	(大阪教育出版)
『学習ボランティア活動』	稲生 勁吾 他	(実務教育出版)	『シリーズ 科学・自立・共生の性教育4 高等学校の性教育』		
『学習ボランティアのすすめ』	岡本 包治 他	(ぎょうせい)		“人間と性”教育研究協議会	(あゆみ出版)
『大事なことはボランティアで教わった』					
	幸田 悌三	(リヨン社)			

教科書センター

小・中・高・養護学校の教科書等を展示しています。閲覧の際は、職員に申し出てください。

○展示場所 3階ロビー

教育センターひろば

職員・分掌

事業等	職名	職員	担当業務
管理	所次長	新居 俊之	所務総括 所務管理・執行
	主任	入江 哲男	部内総括、予算、決算
事務	主任	佐伯 敬子	公印、給与、文書処理、経理等
	主任	今村 理恵	施設設備の維持・管理、経理等
研修部	主任指導主事	吉竹 那昭	部内総括、社会科教育、道徳
	指導主事	中山 千忠	幼稚園教育
	指導主事	尾形 慎治	生活科、特別活動、社会教育
	指導主事	松脇 守弥	算数科・数学科教育 外国語(英語)科教育
教育研究部	主任指導主事	福原 正明	部内総括、図画工作科・美術科教育
	指導主事	森下 幸政	国語科教育
	研修指導員	山岡 秋夫	理科教育
教育関係資料整備	主任指導主事	神津 住男	部内総括、教育工学、視聴覚教育
	指導主事	井坂 雅浩	音楽科教育
	指導主事	松浦 俊雄	理科教育
	指導主事	前田 憲壯	家庭科教育、技術・家庭科教育
情報教育	研修指導員	小滝 祥治	家庭科教育、技術・家庭科教育
	研修指導員	辻 剛二	教育工学、視聴覚教育
	図書資料室嘱託	大下 千賀子	図書資料関係事務
教育相談	主任指導主事	砂原 文男	部内総括、生徒指導、教育相談
	指導主事	三原 裕隆	生徒指導、教育相談
	指導主事	首藤 龍麿	障害児教育、教育相談
	教育相談員	正木 博生	教育相談
	教育相談員	高谷 昭子	教育相談
	教育相談員	竹本 富子	教育相談
	教育相談員	沖田 稔也	教育相談



題字 広島市立宇品小学校校長 増田 義法
表紙絵 広島市立早稲田中学校教頭 西村 達男

教員長期研修生 (平成9年4月～9月)

今年度前期は次の6名の先生方が、それぞれの専門分野で研修を進めておられます。

- 音楽科教育：福島 英子 (大町小学校)
- 教育相談：年盛 康子 (矢賀小学校)
- 理科教育：古井 浩二 (欠野中学校)
- 美術科教育：野崎 倫子 (五口市中学校)
- 英語科教育：為西 正和 (瀬野川東中学校)
- 数学科教育：西村浩一郎 (基町高等学校)

教員長期研修研究員 (平成9年4月～平成10年3月)

- 校内研修：中村 耕三 (観音中学校)
- 校内研修：石井 裕一 (仁保小学校)

職員の異動

- * 離退任 ～在職中はお世話になりました～
- 升尾 好博次長 (大芝小学校へ)
 - 越智 文嗣主任指導主事 (川内小学校へ)
 - 松田 了二主任指導主事 (日田中学校へ)
 - 中尾 秀行指導主事 (広島養護学校へ)
 - 小笠原紀美子主事 (南区役所保険年金課へ)
 - 伊藤 俊文研修指導員 (退職)
 - 片岡 泰幸教育相談員 (市教委学校教育部指導課へ)

* 就任 ～どうぞよろしく～

- 有村憲一郎次長 (市教委学校教育部指導課から)
- 砂原 文男主任指導主事 (児童相談所から)
- 板敷 憲政指導主事 (彩が丘小学校から)
- 首藤 龍麿指導主事 (日浦小学校から)
- 佐伯 敬子主事 (安佐南保健所から)
- 小滝 祥治研修指導員 (段原中学校から)
- 辻 剛二研修指導員 (三篠小学校から)

編集後記

梅雨の晴れ間にのぞく太陽は、もう夏の陽射しです。今年度も皆さんの教育活動のお役に立つ広報活動を目指していきたいと思います。ご感想、ご意見などお聞かせください。